

事業報告書 (平成 30年度)

事業名 “脱！孤育て” 体験活動『HUG+KUMU～はぐくむ～』

団体名 岡山・子育て・体験活動グループ『HUGU+KUMU～はぐくむ～』

担当者名 高島 佐栄子

※活動の様子がわかる写真（データもお願いします）と説明を必ず添付してください。

1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）

【未就園児親子対象の活動】

- ・ 4/23 有機野菜の収穫体験（大根の収穫、外遊び、交流など）
in ミモレ農園（未就園児の親子3組）
- ・ 6/11 ピザ作りをしよう！（親子でピザ作り体験、交流など）
in 岡山市北公民館（未就園児の親子2組、大人1人）
- ・ 9/10 交流会（豪雨災害により川遊びから変更）
in 高島自宅（未就園児親子2組）
- ・ 10/22 秋を探しに出かけよう！（自然散策、クラフト、交流など）
in 龍のロググリーンシャワーの森（未就園児の親子4組）
- ・ 11/26 有機野菜の収穫体験（かぶの収穫、外遊び、交流など）
in ミモレ農園（未就園児の親子5組）
- ・ 12/17 クリスマス会&リトミック（リトミック、おやつ作り、交流など）
in 岡山市北公民館（未就園児の親子15組）
- H. 31
- ・ 1/21 レジンアクセサリを作ろう！（親子でキーホルダーなど手作り体験）
in 岡山市北公民館（未就園児の親子4組、大人2名）
- ・ 2/25 作って、遊んで、ひな祭り！
（廃材を使ってマラカスマイクを親子で手作り、歌遊び、交流など）
In 岡山市操山公民館（未就園児の親子5組）

【牧山ラインガルテンでの活動】

- ・ 6/16 畑づくり（畑を耕す、防草シートはり、外遊び、交流など）、家族5組
- ・ 8/26 豪雨災害後の現地確認、畑修繕
- ・ 9/8 ジャがいもの種イモ植え（他、外遊び、交流など）、家族3組
- ・ 10/21 さつまいも掘り&バーベキュー（他、外遊び、交流など）、家族6組
- ・ 11/17 玉ねぎの苗付け（他、外遊び、交流など）、家族5組
- ・ 12/1 ジャがいも掘り&リース作り（他、外遊び、交流など）、家族5組
- ・ 2/16 苺の管理（マルチを敷いて、冬を過ごすための対策）、家族6組

2. ESDの視点を取り入れたところ、ESDの視点で見直したところ

【HUG+KUMUの未就園児の親子の活動】

- ・1回限りのイベントでなく、継続的に活動する仕組み作り。
また、通年参加を主とする中で、途中からでも入会できる仕組み作り。
- ・HUG+KUMUの活動が家庭に帰っても活かされるよう、子育てに役立つミニコミなどを参加者に毎回プレゼント。
- ・ここでの出会いをきっかけに、人間関係がそれぞれの次につながるように交流の時間を設ける。

【牧山クライנגアルテンでの活動】

- ・年間を通して、様々な野菜を収穫するだけでなく苗付けや畑づくりも体験することで、継続的に楽しみながら学び続けられるようにする。
- ・子育て仲間として、ここだけの関係にとどまることなく、畑を通じての体験だけでなく自然の中での自由遊びや交流の時間を設ける。
- ・入会者は、いつでも誰とでも畑に立ち入る事のできる仕組み作りをする。

3. 取組の成果（参加者にどのような意識や行動の教育上の成果があったか。感想など）

【アンケートからの感想・活動を通して感じた事】

- ・他の場所で他の友達親子と畑をかりて苗付けや収穫体験をするようになった。
- ・毎回配っているミニコミの野外の遊び場情報を見て、家族でそこに遊びに行った。
- ・お弁当などを持参しても人が集まる場所では食べなかった子が、活動を通して自分で作ったものや気心が知れてきた人となら食べるようになった。
- ・子どもと外で遊ぶのも一人でなく、関わってくれるスタッフがいることで心にゆとりが持て、子どもとゆったりした気持ちで関われる。子育てをするのが楽しくなった。
- ・通年参加者の子は顔なじみになり、活動を通して関係が深くなる事を感じる。
- ・自分達で植えた野菜を育て収穫する体験（成功体験、失敗体験）から、喜びだけでなく悲しみも感じている姿が見受けられた。
- ・休日に家で過ごすだけでなく、このような活動がある事により外に足を運ぶようになる。子どもは自然の中で思いっきり体を動かし、異年齢の友達と遊ぶ中でコミュニケーションをとることができる。
- ・大人同士も交流ができ、我が子だけでなくそれぞれが友達の子どもとも関わり、たくさんの人の中で子ども達が育まれていく。
また、大人も“孤育て”でなく、たくさんの子育て仲間と“子育て”ができる。

(様式第8号)

4. 今後の課題と展望

- ・通年参加者の充実
- ・「牧山クライנגアルテン」の畑を使った新規活動
- ・小学生対象の企画
- ・お母さん対象の特別企画（通年参加者対象）
- ・雨天の時の企画の検討
- ・「牧山クライングアルテン」の賃貸場所をラウベ付き畑から畑のみの場所に移行することにより会場費の軽減

【HUG + KUMU年間行事 活動風景】

(●4月:有機野菜の収穫体験…ミモレ農園の自然の中で、大根の収穫や土いじりや虫たちと遊びました。)



(●10月:秋を探しに出かけよう! Inグリーンシャワーの森)



(●6月・ピザ作り…親子でピザを作り、おいしく食べました。)



自然散策をしながら、小枝を拾ったり、虫やお花を見つけてきました。



七輪で焼いて食べるマシュマロはおいしい!!



自然の中で、親子でクラフトタイム。講師を招いて行いました。

紙粘土を整形して、拾った小枝やビーズを使って、思いのままの動物を作りました。



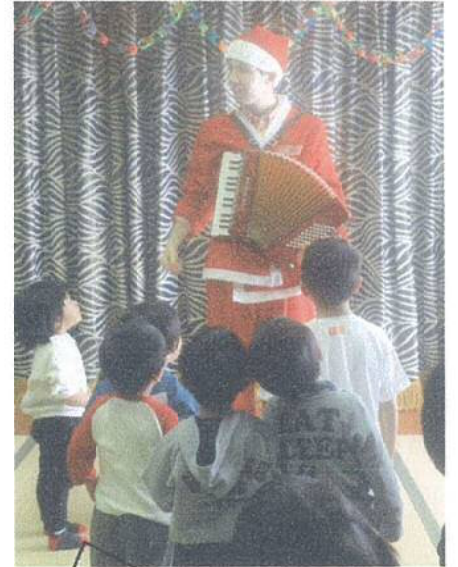
(●11月:有機野菜の収穫体験…かぶの収穫体験。畑を裸足で走ったりする姿は生き活き！)



(●12月:クリスマス会&リトミック In岡山市北公民館)



おやつの後には、
講師に質問をしたり、
自己紹介をしたり、
全体の交流タイムです。



講師を招いてリトミック。
クリスマス会も兼ねて、サンタクロース
になっていただきました！

(●1月:レジンアクセサリ作り…親子でキーホルダを作ったり、お母さんだけでアクセサリを作ったり…)



キッズスペースも作り、
お母さんが集中してい
る間、子ども達はたくさ
ん遊びました！



【HUG+KUMUの庭 IN 牧山クラインガルテン 活動風景】

(●9月:じゃがいもの種イモ植え

雨の中、種イモを植えました。

隣のさつまいもを植えている畝の雑草を取りました。)



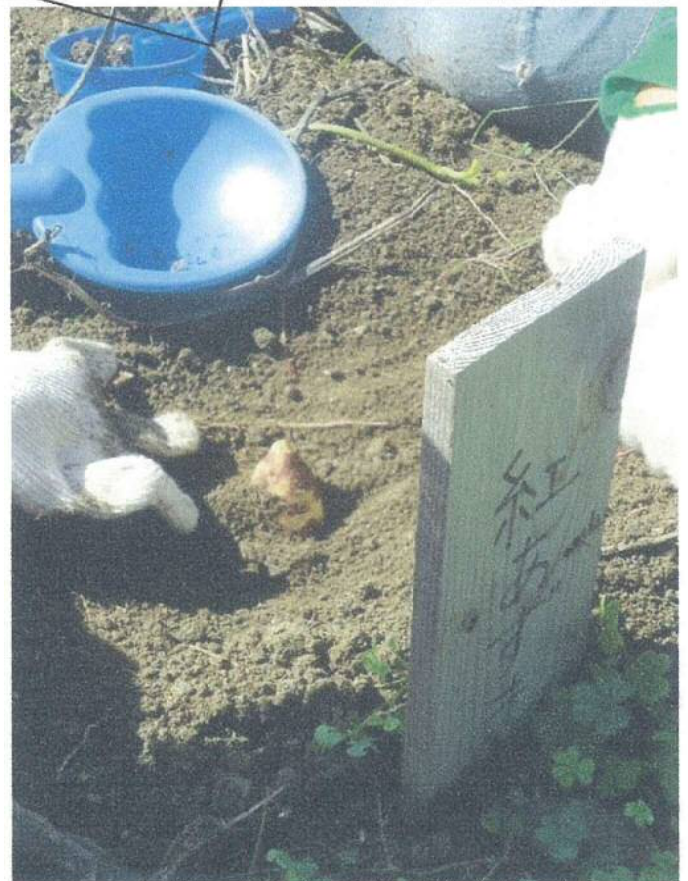
(●10月:さつまいも掘り)



5月に植えたさつまいもの苗。

7月の豪雨災害により、1畝流されてしまいました。

しかし、生き残ってくれた1畝のさつまいも達をみんなで収穫。畑が水につかったためか、やはり育ちが悪く、量も少なかったですが、自然の中での体験が、私達に教えてくれたもの感じさせてくれたものは大きかったです。



(●11月:玉ねぎの苗付け

寒い冬を越して育つ玉ねぎ。
その寒さをしのぐために、マルチを
敷いて苗付けをひとつひとつします。)



(●12月:リース作り&じゃがいも掘り)



現地の山でとったふじの蔓などを使ってリースを
作りました。
用意した赤い実などのパーツや、野の花などを思
い思いのままに各々が飾り、素敵なクリスマス
リースが出来上がりました!

ひとつの種イモからたくさんじゃがいもが
育っていました!
さつまいもの収穫が悲しい結果だったので、
喜びも倍増!
悲しみも喜びも体験したからこそ感じれます。

